



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日
東

上場会社名 株式会社セイファート 上場取引所
コード番号 9213 URL <https://www.seyfert.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 高志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部本部長兼経理部部长 (氏名) 西山 一広 (TEL) 03-5464-1490
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	437	△6.4	△36	-	△34	-	△23	-
2023年12月期第1四半期	467	△2.4	△3	-	△4	-	△4	-

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 △18百万円 (-%) 2023年12月期第1四半期 △3百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△17.47	-
2023年12月期第1四半期	△3.11	-

(注) 2023年12月期第1四半期連結累計期間及び2024年12月期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,846	1,048	56.8
2023年12月期	1,817	1,109	61.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,048百万円 2023年12月期 1,109百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	10.00	-	32.00	42.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期 (予想)	-	10.00	-	32.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,129	△1.1	85	△32.5	85	△33.6	58	△34.8	44.23
通期	2,279	5.2	203	16.7	201	15.7	139	13.5	105.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	1,320,800株	2023年12月期	1,320,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	一株	2023年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	1,320,800株	2023年12月期 1 Q	1,320,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算説明会開催）

当社は、2024年5月21日（火）午後8時より、個人投資家向けの決算説明会（Web説明会）を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や雇用・所得環境の改善等、個人消費は持ち直している一方で、円安の影響等による長く続く物価上昇や海外景気の下振れリスクにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する美容業界におきましては、消費者のニーズは回復基調にあり、業況としては上昇傾向にありますが、来店間隔の長期化等の影響により、引き続き注視が必要な状況が続くと見込まれます。

このような経営環境のもと、当社グループはサロンサポート事業を通じて、美容業界に向けた「広告求人サービス」による美容室経営企業の課題解決、「紹介・派遣サービス」による優秀な美容師人材の供給、「教育（その他）サービス」による教育機会の提供等により、美容業界の活性化を促進するための取組みを継続しております。

当第1四半期連結累計期間における「広告求人サービス」、「紹介・派遣サービス」、及び「教育（その他）サービス」の状況は、以下のとおりであります。

「広告求人サービス」- 美容業界向けWebメディア等の広告を中心としたサービス

同サービスは、美容業界に特化した求人情報サイト「re-request/QJ navi」（転職美容師向け）、「re-request/QJ navi 新卒」（新卒美容学生向け）、合同会社説明会「re-request/QJ 就職フェア」、及び美容室プロモーションメディア「beauquet」等の商品から構成されております。

新卒採用市場における「re-request/QJ 就職フェア」、美容学生向け就職情報誌「re-request/QJ FOR ROOKIES」、及び「会社案内」等の新卒採用関連商品は、2025年3月卒業予定美容学生の就職活動本格化に先駆けてリアルフェアを多数開催したこと、それに伴い美容室経営企業の「会社案内」制作需要が高まったことにより、好調に推移いたしました。

美容室プロモーションメディア「beauquet」と「タブレット・レンタル」は、クロスセルに注力し、メーカー・広告代理店からのプロモーション案件の獲得数が増加したこと、及びタブレット納品台数を順調に積上げたこと等により、好調に推移いたしました。

中途採用（転職）市場における「re-request/QJ navi」は、2024年3月に公式アプリをリリースする等、ユーザーの利便性向上を図りましたが、掲載件数が想定を下回ったことにより、低調に推移いたしました。しかし、販売に注力しているサブスクリプションプランの掲載件数は増加しており、顧客の裾野を広げております。

その結果、「広告求人サービス」は、売上高283百万円（前年同期比10.7%減）、売上総利益202百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

「紹介・派遣サービス」- 美容師と美容室経営企業をOne to Oneで繋ぎ、働く場を提供するサービス

同サービスは、美容師に特化した人材紹介「re-request/QJ agent」、人材派遣「re-request/QJ casting」、及びヘアメイク手配「re-request/QJ ヘアメイク」等の商品から構成されております。

「re-request/QJ ヘアメイク」は、成人式の施術顧客数が増加したこと等により、好調に推移いたしました。

「re-request/QJ casting」は、稼働美容師数は減少したものの、売上総利益率向上施策に努めたことで収益性を高め、堅調に推移いたしました。

「re-request/QJ agent」は、Webからの登録者数は大幅に増加しておりますが、登録者面談率の改善に時間を要しており、人材紹介の成約数が想定よりも下回ったことから低調に推移いたしました。

その結果、「紹介・派遣サービス」は、売上高100百万円（前年同期比4.2%減）、売上総利益37百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

「教育（その他）サービス」- 美容師や美容学生向けの産学協同による実践型教育を中心としたサービス

同サービスは、関係会社であるSEYFERT International USA, Inc.の美容室運営、美容業界向け教育プログラム「資格証明」（美容学校向け）、「アカデミー」（美容室経営企業向け）等から構成されております。

「資格証明」は、産学協同に資する当プログラムの導入美容学校数増加に伴い、賛同美容室経営企業数、及び認定試験官（エグザミネーター）数も増加したこと等により、好調に推移いたしました。

SEYFERT International USA, Inc.は、米国カリフォルニア州にて運営する美容室において、稼働美容師数と顧客数の増加、及び顧客単価が向上したことで堅調に推移いたしました。

その結果、「教育（その他）サービス」は、売上高53百万円（前年同期比18.9%増）、売上総利益21百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

また、Z世代向け美容師情報アプリ「re-request/QJ」は、2023年12月のリブランディング以降、2024年3月におけるメインコンテンツであるマガジンプページのリニューアルにより、リピート数が増加し、更に認知度を向上させております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績につきましては、売上高437百万円（前年同期比6.4%減）、営業損失36百万円（前年同期は営業損失3百万円）、経常損失は34百万円（前年同期は経常損失4百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は23百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4百万円）となりました。

なお、当社グループは、サロンサポート事業並びにこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。

流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は1,380百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。

これは主に、棚卸資産が7百万円増加した一方で、売掛金が14百万円、現金及び預金が13百万円減少したことによるものであります。

固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は466百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加いたしました。

これは主に、ソフトウェアが23百万円、繰延税金資産が11百万円、工具、器具及び備品（純額）が3百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は798百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。

流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は623百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円増加いたしました。

これは主に、未払法人税等が25百万円、1年内返済予定の長期借入金が11百万円減少した一方で、契約負債が104百万円、未払金等のその他流動負債が28百万円増加したことによるものであります。

固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は174百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。

これは主に、長期借入金が5百万円減少した一方で、リース債務が4百万円、退職給付に係る負債が2百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,048百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。

これは主に、2023年12月期期末配当の支払42百万円、及び親会社株主に帰属する四半期純損失を23百万円計上したことにより利益剰余金が65百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日付「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,191,379	1,178,028
売掛金	85,792	71,144
棚卸資産	6,951	14,769
その他	113,784	117,783
貸倒引当金	△1,296	△1,263
流動資産合計	1,396,609	1,380,461
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,898	49,710
減価償却累計額	△17,605	△18,931
建物及び構築物(純額)	30,292	30,779
機械装置及び運搬具	6,595	6,681
減価償却累計額	△6,314	△6,427
機械装置及び運搬具(純額)	281	254
工具、器具及び備品	74,077	79,554
減価償却累計額	△60,765	△62,673
工具、器具及び備品(純額)	13,311	16,881
有形固定資産合計	43,885	47,915
無形固定資産		
ソフトウェア	188,511	212,399
ソフトウェア仮勘定	900	4,611
その他	1,445	1,407
無形固定資産合計	190,857	218,418
投資その他の資産		
投資有価証券	28,495	28,484
長期貸付金	9,090	9,090
繰延税金資産	64,615	75,872
その他	127,481	130,209
貸倒引当金	△43,571	△43,571
投資その他の資産合計	186,111	200,085
固定資産合計	420,854	466,419
資産合計	1,817,464	1,846,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	53,678	53,560
1年内返済予定の長期借入金	35,292	23,629
リース債務	—	1,147
未払法人税等	28,427	3,251
契約負債	250,703	355,281
賞与引当金	26,557	17,465
その他	140,527	169,419
流動負債合計	535,186	623,753
固定負債		
長期借入金	14,185	8,353
リース債務	—	4,376
退職給付に係る負債	157,712	160,119
その他	1,134	1,665
固定負債合計	173,031	174,514
負債合計	708,218	798,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	266,796	266,796
資本剰余金	216,796	216,796
利益剰余金	619,779	554,439
株主資本合計	1,103,372	1,038,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350	343
為替換算調整勘定	5,523	10,238
その他の包括利益累計額合計	5,873	10,581
純資産合計	1,109,245	1,048,613
負債純資産合計	1,817,464	1,846,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	467,172	437,320
売上原価	164,689	176,116
売上総利益	302,483	261,204
販売費及び一般管理費	306,313	297,957
営業損失(△)	△3,830	△36,752
営業外収益		
受取利息及び配当金	24	427
為替差益	114	2,316
受取賃貸料	317	356
債務勘定整理益	181	17
業務受託料	—	300
その他	81	343
営業外収益合計	720	3,761
営業外費用		
支払利息	1,219	1,130
シンジケートローン手数料	249	249
その他	240	20
営業外費用合計	1,709	1,401
経常損失(△)	△4,820	△34,391
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,820	△34,391
法人税、住民税及び事業税	825	644
法人税等調整額	△1,539	△11,961
法人税等合計	△714	△11,317
四半期純損失(△)	△4,106	△23,074
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,106	△23,074

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純損失(△)	△4,106	△23,074
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△7
為替換算調整勘定	340	4,715
その他の包括利益合計	317	4,707
四半期包括利益	△3,788	△18,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,788	△18,366
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、サロンサポート事業並びにこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。